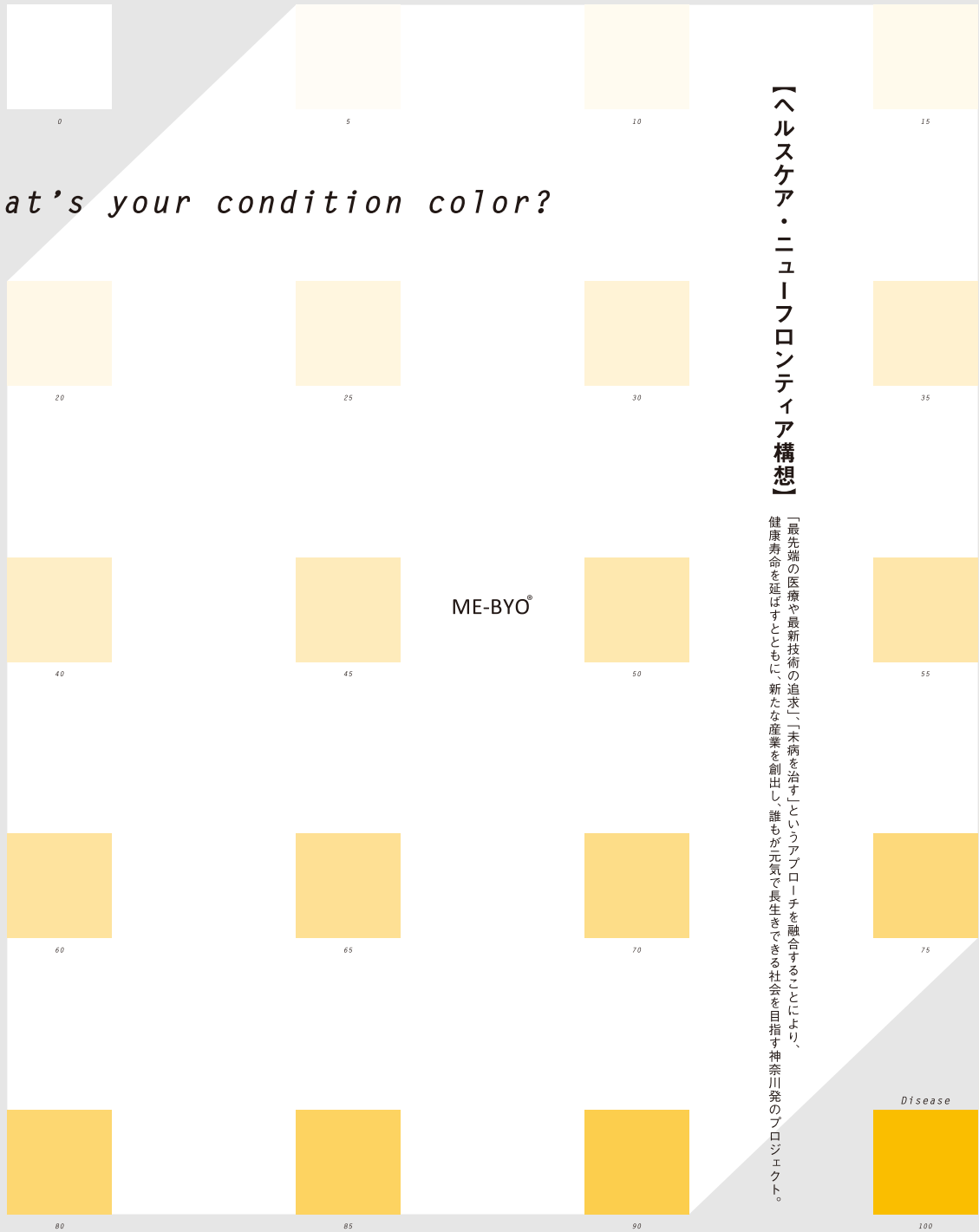


Health

What's your condition color?



「ヘルスケア・ニューフロンティア構想」

「最先端の医療や最新技術の追求」「未病を治す」というアプローチを融合することにより、健康寿命を延ばすとともに、新たな産業を創出し、誰もが元気で長生きできる社会を目指す神奈川発のプロジェクト。

第3回 神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア講座

# 未病産業

ヘルスケア機器メーカーが考える期待と課題

講演者 **原 浩之** 株式会社白寿生科学研究所 取締役副社長

司会 **戸崎 肇**

早稲田大学商学学術院教授 博士(経済学)  
公共経済学・産業イノベーション論

2015.12.17.THU 18:00-19:30

早稲田大学 国際会議場 3階第2会議室

入場無料

ご自由にご来場ください

【受講対象者 学生・大学院生・一般】



神奈川県



WASEDA University

# 超高齢社会を乗り越える、 神奈川の新たなプロジェクト

超高齢社会を乗り越える、神奈川の新たなプロジェクト「ヘルスケア・ニューフロンティア」とは、超高齢社会の到来という急激な社会変化を乗り越え、誰もが健康で長生きできる社会を目指す、神奈川県の新プロジェクトです。

日本は世界で最も高齢化が進んでおり、特にこの神奈川は全国でも一・二を争うスピードです。そして、速度の違いこそあれ、先進国はすべてこの超高齢社会に向かっています。このようかつて経験したことのない社会構造変化の波が押し寄せる中で、現在の社会システムを今後も維持していけるかが試されています。こうした変化を乗り越えるためには、中長期的な改革が必要です。

神奈川県では、二つのアプローチでこの課題を解決したいと考えています。一つは、未病を治すというアプローチです。心身の状態は、健康か病気かという二つに分かれるものではありません。健康と病気の間にはグラデーション（緩やかな変化）の部分があります。これが未病という状態で、東洋医学には昔からある考え方で。いつまでも健康であるためには医食農同源の発想で、日ごろの生活習慣から、未病を治していく必要があるのです。

もう一つは、最先端医療や最新技術の追求というアプローチです。iPS細胞に代表されるように、日本には世界をリードする基礎研究が多くあります。これを革新的な医療として実用化し、産業として育てます。

その中心となるのが「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」や「さがみロボット産業特区」です。また、国家戦略特区を活用し、この二つのアプローチを融合することにより、個別化医療を実現し、健康寿命を延ばし、誰もが健康で長生きできる社会を目指します。また、最先端の医療の分野を切り拓き、未病産業や最先端医療関連産業など新しいビジネスモデルを生み出して世界に発信します。こうした新たなプロジェクトが「ヘルスケア・ニューフロンティア」の取組みなのです。

さらに詳しい情報は、神奈川県ホームページをご覧ください。 <http://www.pref.kanagawa.jp/div/0121/>

## 登壇者プロフィール



講演者  
**原 浩之** はら ひろゆき

株式会社白寿生科学研究所  
取締役副社長

1971年、東京都生まれ。1994年、慶應義塾大学経済学部卒。都銀勤務後、1998年に株式会社白寿生科学研究所入社。2000年同社取締役就任。その後取締役社長室長、取締役営業企画部長、取締役営業本部長を歴任。現在取締役副社長・白寿ホール支配人を兼務。また、専門学校白寿医療学院（静岡県伊豆の国市）、専門学校琉球リハビリテーション学院（沖縄県金武町）の理事も務める。



司会 とざき はじめ  
**戸崎 肇**

早稲田大学商学学術院教授 博士（経済学）  
公共経済学・産業イノベーション論

京都大学経済学部卒業。1986年日本航空株式会社入社。1990年に日本経済研究センターへ出向すると共に、社会人大学院生として就業しつつ京都大学大学院経済学研究科博士前期課程に入学。1995年に京都大学より博士（経済学）。1995年帝京大学専任講師、同大学助教授に就任。1999年明治大学商学部助教授、2003年同大学教授に就任。2008年早稲田大学アジア研究機構アジア研究所教授に就任。

## アクセス



早稲田大学 国際会議場 3階第2会議室  
東京都新宿区西早稲田1-20-14 (Tel 03-5286-1755)  
高田馬場駅より早大正門行きバス 西早稲田下車 徒歩3分  
地下鉄東西線早稲田駅3b出口より 徒歩10分 都電早稲田駅より 徒歩2分

【白寿生科学研究所とは】電位治療器「ヘルストロン」の製造販売会社。昭和38年、日本で初めての電位治療器としての許認可を当時の厚生省より取得したことを契機に、家庭での使用を主目的とした「家庭用ヘルストロン」と、医師指導のもとでの使用を主目的とした「理学診療用ヘルストロン」の研究開発と製造・販売を目的として株式会社白寿生科学研究所を昭和39年に設立。「人類一人ひとりの基本的欲求は、すこやかな日常生活にあるとの基本認識に立って、その思いを、日常的企業活動を通して、あまねく世界の人々に実感していただける企業でありたい」という社長の言葉にもあるとおり、「体と心の健康を応援する」を企業理念に予防に焦点をあてた医療機器の製造・販売、クラシックホールの運営、医療系専門学校の支援など、独創的な事業を展開する。

お問い合わせ：運営事務局 株式会社 NCPクリエイティブ  
TEL:03-6264-3236(営業時間：土日祝日を除く 11:00-17:00) <http://www.waseda.jp/top/>

主催：神奈川県 共催：早稲田大学総合研究機構システム競争力研究所